

平成19年度 当初予算案

主要事項説明資料

企画環境部

# 主要事項説明資料目次

企画環境部

ページ	事業名	担当課(室)
企画環境 1	行政経営品質向上推進費	経営戦略室
2	開放型地域スポーツクラブ推進事業費	スポーツ生涯学習室 教育庁指導部 保健体育課
3	府民参画手づくり公園整備推進費 (丹後海と星の見える丘公園)	企画総務課
4	京都学生祭典開催助成費	企画参事
5	学研都市発新産業創出・交流推進事業費	文化学術研究都市推進室
6	予防医学等研究推進事業費	企画参事
7	大学との協働による地域活性化推進費	
8	源氏物語千年紀関連事業費	企画参事 IT政策監 府民労働部 文化芸術室 商工部 産業支援室
9	全国自治体政策研究交流会議開催費	企画参事
10	ユニバーサルデザインによる生活環境づくり事業費	IT政策監
11	天橋立世界遺産登録可能性検討調査費	企画総務課 丹後広域振興局
12	山陰本線複線化整備事業費	交通対策課
13	京都市高速鉄道建設促進支援事業費	
14	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費	
15	地下駅火災対策施設整備事業費	
16	鉄道駅耐震補強事業費	
17	生活交通ネットワーク構築支援費	
18	関西国際空港集客・利用促進事業分担金	
19	交通需要管理推進事業費	交通対策課 土木建築部 道路計画室 土木建築部 道路建設室 土木建築部 都市計画課
20	北近畿タンゴ鉄道利用促進支援費	交通対策課
21	不法投棄等防止対策事業費	不法投棄等特別対策室
22	産業廃棄物発生抑制等関連事業費	産業廃棄物政策室 循環型社会推進室
共通 23	地球温暖化対策推進事業費	共通
企画環境 24	石綿健康被害救済基金拠出金	環境管理室
共通 25	『環』の公共事業費	共通

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	行政経営品質向上推進費						
予算額	10,000千円	新規・継続の別	継続				
事業内容	<p><b>1 目的</b></p> <p>職員一人ひとりが主体的に具体的業務における改善行動に取り組み、自発的改善に向けた運動が全庁的に展開し始めるレベルに到達することを目指す。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td><b>1. オフサイトミーティング (⑩～)</b></td> <td style="text-align: right;"><b>1,000千円</b></td> </tr> </table> <p>(1) 知事と部局長のオフサイトミーティング（気楽にまじめな話し合い）において、府政の基本方針、重要課題などの事項について幹部間で思いを共有                  (2) モデル部局において、専門家の指導の下、改善を具体化する上で必要な対話プロセスの作り込みを実施</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td><b>2. 行政経営品質向上体制整備</b></td> <td style="text-align: right;"><b>9,000千円</b></td> </tr> </table> <p>(1) <b>セルフアセッサー養成研修 (⑩～)</b> <span style="float: right;"><b>5,000千円</b></span>                  府民の視点から行政経営のプロセスを見直し、価値を創造し続けるセルフアセスメント体制の要となる認定セルフアセッサーを養成                  対 象：希望者 約10人</p> <p>(2) <b>所属長への改革・改善支援プログラム (⑪～)</b> <span style="float: right;"><b>4,000千円</b></span>                  第一線の現場指揮者（課長級以上）が、府民本位の考え方の実践のため、職場や職員の改革・改善を支援するために必要な心構えや改革プロセスの作り方を習得（最終年度）                  対 象：課長級以上 約480人（3年間で対象者全員受講予定）</p>			<b>1. オフサイトミーティング (⑩～)</b>	<b>1,000千円</b>	<b>2. 行政経営品質向上体制整備</b>	<b>9,000千円</b>
<b>1. オフサイトミーティング (⑩～)</b>	<b>1,000千円</b>						
<b>2. 行政経営品質向上体制整備</b>	<b>9,000千円</b>						
担当課・係名	経営戦略室	課・係 電話番号	075-414-5744				

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部  
教育委員会

事業名	開放型地域スポーツクラブ推進事業費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p><b>1 目的</b> 京都府スポーツ振興計画の具現化を図るため、生涯スポーツ社会実現プラン（アクションプラン）に基づき、京都府独自のクラブを育成する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 府立スポーツ施設を拠点とした地域スポーツ振興（企画環境部） 900千円 府立山城総合運動公園を活用した開放型地域スポーツクラブの設立に向け、クラブの核となる指導者と市民が交流するスポーツイベントを実施する。</p> <p>(2) 大学と連携した地域スポーツ振興（企画環境部） 600千円 府内に立地する大学の優れた施設（場所）、人的資源（指導者）を活かした開放型地域スポーツクラブの設立に向け、大学（⑱⑲は京都教育大学）においてクラブの核となる指導者（大学教員、学生）と府民が交流するスポーツイベントを実施する。 併せて、大学独自の取組を広げるため、府内大学との連絡協議会を開催する。</p> <p>(3) 府立高校を拠点とした地域スポーツ振興（教育委員会） 2,500千円 府立高校が持つスポーツ資源を有効に活用し、地域の小・中・高校生や成人が一体となって活動できる地域スポーツクラブを創設・育成することにより、スポーツを通じた地域コミュニティづくりに貢献する。 実施校：5校（継続：3校、新規：2校）</p>		
（目的） （対象） （方法等）			
担当課・係名	スポーツ生涯学習室 教育庁指導部保健体育課	スポーツ振興担当 学校体育係 社会体育係	課・係 電話番号 075-414-4252 075-414-5862 075-414-5864

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	府民参画手づくり公園整備推進費（丹後海と星の見える丘公園）		
予算額	27,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p><b>1 目的</b> 公園コンセプトである「成長・発展する公園」を実践するため、府民参画型の手法により新たな公園施設の整備に取り組むとともに、府民が自然と親しみ、自然との共生のあり方を学ぶ機会を提供する。</p> <p><b>2 事業内容</b> 持続可能な循環型社会のモデルとなるよう、幅広い年齢層の多くの府民の参加の下、再生可能なエネルギー利用や、地域資源、自然素材、リサイクル材等の活用による「手づくり」を原則としながら、公園の魅力を高める施設を整備する。</p>		
（目的） 対象 方法等	<p>&lt;公園の概要&gt;</p> <p>▷ 名称 京都府立丹後海と星の見える丘公園（丹後エコパーク）</p> <p>▷ 所在地 宮津市字日置・里波見地内</p> <p>▷ 面積 約140ha（うち開園面積約40ha）</p> <p>▷ コンセプト 府民参加による手づくり、環境教育の体験フィールド、ソフト重視・地域資源活用型、成長・発展</p> <p>▷ 主要施設 セミナーハウス棟（研修室、食堂等）、 宿泊棟（ゲストハウス）、風呂棟（海星風呂）、 エネルギー棟（森のエネルギー工房）、 こどもの森センター（喫茶、物販コーナー等）、 芝生広場、展望テラス等</p> <p>▷ 公園管理 指定管理者（NPO法人地球デザインスクール）</p> <p>▷ 開園 平成18年8月1日</p>		
担当課・係名	企画総務課 事業推進室 事業推進担当	課・係電話番号	075-414-4372

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	京都学生祭典開催助成費		
予算額	5,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p><b>1 目的</b></p> <p>京都の活性化を推進するため、京都に学ぶ学生が力を合わせ、行政、経済界、府民と連携して、「京都の学生文化」や「学生の熱気あふれる大学のまち」を全国に発信する京都学生祭典の開催に対して助成する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(時 期) 平成19年10月  (会 場) 平安神宮境内、岡崎公園周辺道路、岡崎グランド等  (主 催) 京都学生祭典実行委員会&lt;学生による組織&gt;  (共 催) 京都学生祭典組織委員会  京都府、京都市、京都商工会議所、(社)京都経済同友会  (財)大学コンソーシアム京都、京都学生祭典実行委員会代表</p> <p>(内 容) 京都の活性化を推進するため、「おどり」を軸に積極的な府民参加を図りながら、京都三大祭に次ぐ新しい祭りとして定着することを目指し、以下の企画を展開する。</p> <p>オープニング  おどりコンテスト企画  キョウト・ステューデント・ミュージック・アワード  ドリーム・オーケストラ  縁日@京都学生祭典  グランドフィナーレ・総おどり 等  (詳細は、実行委員会により今後決定される。)</p>		
担当課・係名	企画参事(計画・府民参画担当)	課・係 電話番号	075-414-4341

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	学研都市発新産業創出・交流推進事業費		
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">                 目的                   対象                   方法等             </div> <div> <p><b>1 目的</b>                      知的クラスター創成事業等の研究成果の事業化や国際研究交流等を推進し、学研都市発の新産業創出を総合的に展開する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 知的クラスター等事業化推進</li> <li>② 産学公住連携推進</li> <li>③ 中小・ベンチャー企業支援・育成</li> <li>④ 学研都市研究・産業施設立地促進</li> <li>⑤ 広域クラスター形成促進</li> <li>⑥ 国際サイエンスシティ交流促進</li> </ul> <p><b>3 推進体制</b>                      けいはんなプラザ内に、推進拠点「けいはんな新産業創出・交流センター」を京都府、大阪府、奈良県、地元市町、関経連、日本政策投資銀行、(財)学研都市推進機構、(株)けいはんな等で設置</p> </div> </div>			
担当課・係名	文化学術研究都市推進室 企画係	課・係 電話番号	075-414-5194

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

## 企画環境部

事業名	予防医学等研究推進事業費		
予算額	37,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p><b>1 目的</b>            大学や研究機関、産業界と連携を強めながら、産学公で構成するコンソーシアムが設置する「京都府予防医学研究センター（仮称）」の活動を支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 京都府予防医学研究センター（仮称）の拠点整備            京都市内、北部、南部で3つの拠点研究センターを整備し、健康の維持増進、健康寿命延長、介護予防、抗加齢、術後の疼痛緩和、統合医療など、各拠点で特長ある研究・開発を推進する。</p> <p>○ けいはんな研究センター（仮称）            食事、住環境等を中心に研究</p> <p>○ 綾部研究センター（仮称）            健康サポート用具、統合医療を中心に研究</p> <p>○ テルサスポーツ研究センター（仮称）            運動を中心に研究</p> <p>(2) 京都府予防医学研究フォーラムの開催            最先端の予防医学等に関する講演、パネルディスカッション等</p> <p><b>3 実施体制</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>京都府予防医学研究センター（仮称）は、大学・企業等で構成するコンソーシアムが運営</li> <li>個々の研究・開発は京都府立医科大学における寄附講座等を活用</li> </ul>		
（目的） 対象 方法等			
担当課・係名	企画参事（計画・府民参画担当）	課・係 電話番号	075-414-4341

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

## 企画環境部

事業名	大学との協働による地域活性化推進費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的〕  〔対象〕  〔方法等〕	<p><b>1 目的</b></p> <p>「大学との協働による新しい京都創造推進プラン」に基づき、様々な分野で自治体と大学の連携を促進し、大学の「知」の力を活かした地域づくり・人づくりを推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) <b>大学地域連携推進会議運営費 (2,300千円)</b>            府と市町村、大学が協働で取り組む課題について合意を図り具体的な取組につなげていくため、定期的に情報交換を行う「大学地域連携推進会議」を運営。その中で、京都の大学群(コンソーシアム)と地域の連携を進める部会組織を設置し、「知」のデータベースを活用しながら、大学と連携した地域づくり・人材育成を推進する。</p> <p>(2) <b>「知」のデータベース整備費 (1,700千円)</b>            平成18年度に引き続いて、大学の研究蓄積や人材データを収集・整理し、地域おこしプロジェクトを支える知的資源データベースを整備する。</p>		
担当課・係名	企画参事(計画・府民参画担当)	課・係 電話番号	075-414-4341

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部  
府民労働部  
商工部

事業名	源氏物語千年紀関連事業費			
予算額	43,500千円	新規・継続の別	新規(一部継続)	
事業内容  (目的) 対象 方法等	<p><b>1 目的</b> 源氏物語千年紀(平成20年)に当たり、事業の効果的な展開を図るため、事業主体となる「源氏物語千年紀委員会」(仮称)において源氏物語千年紀事業を推進する。併せて、各部局における関連事業を推進し、源氏物語千年紀の気運高揚を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p>			
	事項	事業概要	所要額(千円)	担当部局
	㊦ 源氏物語千年紀事業推進費	積極的な広報・PR活動や民間企業等の主体的な取組の働きかけ等を行う「源氏物語千年紀委員会」(仮称)に対する分担金	16,000	企画環境部
	㊦ 源氏物語活用「京もの」魅力向上事業費	源氏物語の巻名等を活用した「京もの」工芸品等の魅力向上のための試作品づくりや、高校生による全国かるた大会(平成20年度)の開催検討	1,000	企画環境部
	㊦ 源氏物語ケータイ情報発信事業費	ICタグ等を利用した源氏物語関連情報等の提供(平成20年秋、宇治橋周辺予定)の実証実験に向けた検討・準備	10,000	企画環境部
	㊦ 源氏物語大展(仮称)開催準備費	貴重な文化財や海外の源氏物語ゆかりの作品の里帰り展示などを行う「源氏物語大展(仮称)」の開催(平成20年春、京都文化博物館)の準備	5,000	府民労働部
	㊦ 京都工芸・美術ビエンナーレ事業費	国民文化祭に向けて文化力を向上促進するため広く公募するとともに、京都ならではのテーマ(源氏物語)を設定した展覧会を開催	10,000	府民労働部
	「京の伝統食品」発信事業費	食に関する伝統技術を紹介する展示会の開催等(源氏物語千年紀と連動して実施)	1,500	商工部
担当課・係名	企画参事(政策担当) IT政策監付 文化芸術室 芸術係 産業支援室 ものづくり支援チーム	課・係 電話番号	075-414-4347 075-414-4535 075-414-4222 075-414-4851	

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

## 企画環境部

事業名	全国自治体政策研究交流会議開催費		
予算額	1,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p><b>1 目的</b></p> <p>地方自治体における課題や政策について、情報共有や意見交換等を通じて自治体政策や地域政策の実践・研究に携わる者の能力向上とネットワークの拡大を目的として京都で開催される「第24回全国自治体政策研究交流会議」を、市町村等と共同で開催する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 開催日 平成19年8月24日(金)</p> <p>(2) 開催場所 舞鶴市(予定)</p> <p>(3) 主催 実行委員会  <span style="font-size: 2em;">{</span> 京都府、舞鶴市、京都府市長会、京都府町村会、  (財)京都府市町村振興協会、(財)大学コンソーシアム京都ほかで構成</p> <p>(4) 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基調講演</li> <li>・ シンポジウム</li> <li>・ 政策研究パネルセッション</li> </ul>		
担当課・係名	企画参事(計画・府民参画担当)	課・係 電話番号	075-414-4341

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	ユニバーサルデザインによる生活環境づくり事業費		
予算額	26,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p><b>1 目的</b>          ユビキタスネットワーク技術を活用し、社会参画に必要となる「移動経路」「交通手段」「目的地」等の情報について、「いつでも、どこでも、だれでもが」アクセスできる環境を作っていくための検討及び実証実験を、平成19～20年度の2ヶ年にわたり実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 概要          ICタグを利用し、障害者や外国人など利用者に応じた経路誘導情報、観光・商業施設情報、展示物情報等の提供を行う。</p> <p>(2) 実施場所、実施時期等          ・府立植物園 平成20年3月頃          (ケータイ国際フォーラムの一環として実施)          ・宇治市・宇治橋周辺地域 平成20年9月頃          (源氏物語千年紀のプレイベント「源氏物語ケータイ情報発信事業」として実施)</p> <p><b>3 実施体制</b>          京都府・国・参加企業等による委員会を設置し、事業を推進</p>		
担当課・係名	IT政策監付	課・係 電話番号	075-414-4535

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

丹後広域振興局  
企画環境部

事業名	天橋立世界遺産登録可能性検討調査費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p><b>1 目的</b></p> <p>天橋立を中心とした地域の世界遺産登録の可能性について検討するため、専門的な立場から登録の可能性について評価を行う「天橋立世界遺産登録可能性検討委員会（仮称）」を設置するとともに、必要な調査等を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>（1）「天橋立世界遺産登録可能性検討委員会（仮称）」の設置・運営 1,000千円 専門的な立場から登録の可能性について評価</p> <p>（2）世界遺産登録可能性検討調査 2,000千円 登録の可能性について検討するため、必要な調査等を実施</p> <p>（3）天橋立・阿蘇海環境づくり協働事業 2,000千円 天橋立を未来に引き継ぐための仕組みづくり及び阿蘇海の浄化に向けた環境づくり協働会議を開催</p>		
担当課・係名	丹後広域振興局 企画総務部 企画振興室 企画総務課 事業推進室 土地・資源調整担当	課・係 電話番号	0772-62-4300 075-414-4373

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	山陰本線複線化整備事業費																																					
予算額	2,387,000千円	新規・継続の別	継続																																			
事業内容	<p><b>1 目的</b>  「京都縦貫幹線鉄道」の幹線路線として、また、大都市交通線として重要な役割を果たしているJR山陰本線京都～園部間の複線化を図り、府民の利便性向上及び地域振興に資する。  また、複線化整備に併せ、沿線市において実施される駅舎整備事業に対して補助することにより、より一層の利便性向上を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b>  ▶山陰本線複線化整備事業費  [全体計画概要]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4"></th> <th>概算事業費</th> <th>予定工期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">複線化</td> <td>京都市域</td> <td>京花</td> <td>都～二条 園～嵯峨嵐山</td> <td>6.7km</td> <td rowspan="3">207億円 (京都市域 86億円 府域 121億円)</td> <td rowspan="3">平成15年度～ 平成20年度 (目途)</td> </tr> <tr> <td>府域</td> <td>馬堀</td> <td>堀～園部</td> <td>16.1km</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>22.8km</td> </tr> <tr> <td colspan="4">信号・分岐器等連動装置改良、変電所改良、乗継ぎ・追越し設備設置等</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>[期待される整備効果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・列車本数の増発</li> <li>・所要時分の短縮</li> <li>・快速列車の増発</li> <li>・上り下りで均衡のとれたダイヤ設定</li> </ul> <p>▶亀岡駅舎・嵯峨嵐山駅舎橋上化等整備補助金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>駅名</th> <th>補助対象事業者</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>亀岡駅</td> <td>亀岡市</td> <td rowspan="2">1/3</td> </tr> <tr> <td>嵯峨嵐山駅</td> <td>京都市</td> </tr> </tbody> </table>							概算事業費	予定工期	複線化	京都市域	京花	都～二条 園～嵯峨嵐山	6.7km	207億円 (京都市域 86億円 府域 121億円)	平成15年度～ 平成20年度 (目途)	府域	馬堀	堀～園部	16.1km	計			22.8km	信号・分岐器等連動装置改良、変電所改良、乗継ぎ・追越し設備設置等						駅名	補助対象事業者	補助率	亀岡駅	亀岡市	1/3	嵯峨嵐山駅	京都市
				概算事業費	予定工期																																	
複線化	京都市域	京花	都～二条 園～嵯峨嵐山	6.7km	207億円 (京都市域 86億円 府域 121億円)	平成15年度～ 平成20年度 (目途)																																
	府域	馬堀	堀～園部	16.1km																																		
	計			22.8km																																		
信号・分岐器等連動装置改良、変電所改良、乗継ぎ・追越し設備設置等																																						
駅名	補助対象事業者	補助率																																				
亀岡駅	亀岡市	1/3																																				
嵯峨嵐山駅	京都市																																					
（目的） （対象） （方法等）																																						
担当課・係名	交通対策課 企画係	課・係 電話番号	075-414-4359																																			

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	京都市高速鉄道建設促進支援事業費																
予算額	256,272千円	新規・継続の別	継続														
事業内容	<p>1 目的</p> <p>京都市高速鉄道の建設促進により、府民の利便性の向上を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">目的 対象 方法等</th> <th>補助対象 事業者</th> <th>補助金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">東西線</td> <td style="text-align: center;">延伸区間</td> <td style="text-align: center;">京都市</td> <td style="text-align: center;">200,000</td> <td>区間：二条～天神川</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">三セク区間</td> <td style="text-align: center;">京都高速鉄道(株)</td> <td style="text-align: center;">56,272</td> <td>平⑦～⑨の府貸付金の償還金に対する補助</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 府補助 昭56～</p>			目的 対象 方法等		補助対象 事業者	補助金額	備考	東西線	延伸区間	京都市	200,000	区間：二条～天神川	三セク区間	京都高速鉄道(株)	56,272	平⑦～⑨の府貸付金の償還金に対する補助
目的 対象 方法等		補助対象 事業者	補助金額	備考													
東西線	延伸区間	京都市	200,000	区間：二条～天神川													
	三セク区間	京都高速鉄道(株)	56,272	平⑦～⑨の府貸付金の償還金に対する補助													
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係 電話番号	075-414-4360														

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業費																																						
予算額	105,365千円	新規・継続の別	継続																																				
事業内容  (目的) 対象 方法等	<p><b>1 目的</b> 鉄道駅舎及びその周辺地区におけるバリアフリー化を一体的に促進し、高齢者・身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化を図るため、その中心となる鉄道駅舎を対象に、国庫補助制度と協調し、関係市町とともに、鉄道事業者が行うバリアフリー化事業に対して補助する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業者</th> <th>対象駅</th> <th>整備項目</th> <th>整備予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">近畿日本鉄道(株)</td> <td>桃山御陵前</td> <td>障害者対応型エレベーター 多機能トイレ 運行情報案内表示装置</td> <td>⑱</td> </tr> <tr> <td>大久保</td> <td>多機能トイレ</td> <td>⑱</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">京阪電気鉄道(株)</td> <td>四条</td> <td>運行情報案内表示装置 視覚障害者誘導ブロック</td> <td>⑱</td> </tr> <tr> <td>七条</td> <td>障害者対応型エレベーター 運行情報案内表示装置</td> <td>⑱</td> </tr> <tr> <td>伏見桃山</td> <td>障害者対応型エレベーター 多機能トイレ</td> <td>⑱</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西日本旅客鉄道(株)</td> <td>稲荷</td> <td>障害者対応型エレベーター 運行情報案内表示装置</td> <td>⑱～⑳</td> </tr> <tr> <td>馬堀</td> <td>多機能トイレ</td> <td>⑱</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【参考】国庫補助制度の概要</b></p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">補助対象</td> <td>対象事業者</td> <td>鉄道事業者</td> </tr> <tr> <td>対象駅</td> <td>1日乗降人員5,000人以上の鉄道駅</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="2">国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6</td> </tr> </table>			事業者	対象駅	整備項目	整備予定年度	近畿日本鉄道(株)	桃山御陵前	障害者対応型エレベーター 多機能トイレ 運行情報案内表示装置	⑱	大久保	多機能トイレ	⑱	京阪電気鉄道(株)	四条	運行情報案内表示装置 視覚障害者誘導ブロック	⑱	七条	障害者対応型エレベーター 運行情報案内表示装置	⑱	伏見桃山	障害者対応型エレベーター 多機能トイレ	⑱	西日本旅客鉄道(株)	稲荷	障害者対応型エレベーター 運行情報案内表示装置	⑱～⑳	馬堀	多機能トイレ	⑱	補助対象	対象事業者	鉄道事業者	対象駅	1日乗降人員5,000人以上の鉄道駅	補助率	国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6	
	事業者	対象駅	整備項目	整備予定年度																																			
近畿日本鉄道(株)	桃山御陵前	障害者対応型エレベーター 多機能トイレ 運行情報案内表示装置	⑱																																				
	大久保	多機能トイレ	⑱																																				
京阪電気鉄道(株)	四条	運行情報案内表示装置 視覚障害者誘導ブロック	⑱																																				
	七条	障害者対応型エレベーター 運行情報案内表示装置	⑱																																				
	伏見桃山	障害者対応型エレベーター 多機能トイレ	⑱																																				
西日本旅客鉄道(株)	稲荷	障害者対応型エレベーター 運行情報案内表示装置	⑱～⑳																																				
	馬堀	多機能トイレ	⑱																																				
補助対象	対象事業者	鉄道事業者																																					
	対象駅	1日乗降人員5,000人以上の鉄道駅																																					
補助率	国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6																																						
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係 電話番号	075-414-4360																																				

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	地下駅火災対策施設整備事業費																								
予算額	90,000千円	新規・継続の別	継続																						
事業内容  (目的)  対象  方法等	<p>1 目的</p> <p>公共交通の安全性向上が求められる中、平成15年2月に韓国において発生した地下駅火災事故を踏まえ、府民の安心・安全を確保するため、鉄道事業者が行う地下駅舎の火災対策施設の整備に対し補助する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業者</th> <th>対象駅</th> <th>整備項目</th> <th>整備予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">阪急電鉄(株)</td> <td>河原町</td> <td>排煙設備</td> <td>⑱～⑳</td> </tr> <tr> <td>大宮</td> <td>避難経路</td> <td>⑱～⑳</td> </tr> <tr> <td>西院</td> <td>避難経路</td> <td>⑱～⑳</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】国庫補助制度の概要</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助対象</td> <td>排煙設備</td> <td>ホーム、コンコース、事務室等に排煙設備がない場合</td> </tr> <tr> <td>避難通路</td> <td>地上への避難通路が一経路しかない場合</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="2">国1/3(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6</td> </tr> </tbody> </table>			事業者	対象駅	整備項目	整備予定年度	阪急電鉄(株)	河原町	排煙設備	⑱～⑳	大宮	避難経路	⑱～⑳	西院	避難経路	⑱～⑳	補助対象	排煙設備	ホーム、コンコース、事務室等に排煙設備がない場合	避難通路	地上への避難通路が一経路しかない場合	補助率	国1/3(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6	
	事業者	対象駅	整備項目	整備予定年度																					
阪急電鉄(株)	河原町	排煙設備	⑱～⑳																						
	大宮	避難経路	⑱～⑳																						
	西院	避難経路	⑱～⑳																						
補助対象	排煙設備	ホーム、コンコース、事務室等に排煙設備がない場合																							
	避難通路	地上への避難通路が一経路しかない場合																							
補助率	国1/3(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村1/6																								
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係 電話番号	075-414-4360																						

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	鉄道駅耐震補強事業費																							
予算額	9,000千円	新規・継続の別	新規																					
事業内容  (目的)  対象  方法等	<p>1 目的</p> <p>鉄道駅における利用者の安全を確保するとともに、発災時の緊急人員輸送と応急対応活動の拠点機能を確保するため、鉄道事業者が行う駅舎の耐震補強事業に対し補助する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業者</th> <th>対象駅</th> <th>整備項目</th> <th>整備予定年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">近畿日本鉄道(株)</td> <td>京都</td> <td>高架柱補強</td> <td>⑱～㉑</td> </tr> <tr> <td>丹波橋</td> <td>筋交い設置等</td> <td>⑱</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】国庫補助制度の概要</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="3">補助対象</td> <td>対象事業者</td> <td>本州にあるJR3社を除く鉄道事業者</td> </tr> <tr> <td>対象駅</td> <td>他路線と接続するか又は折返し施設のある1日乗降人員1万人以上の鉄道駅</td> </tr> <tr> <td>対象事業</td> <td>柱・基礎等の耐震補強</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="2">国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村 1/6</td> </tr> </tbody> </table>			事業者	対象駅	整備項目	整備予定年度	近畿日本鉄道(株)	京都	高架柱補強	⑱～㉑	丹波橋	筋交い設置等	⑱	補助対象	対象事業者	本州にあるJR3社を除く鉄道事業者	対象駅	他路線と接続するか又は折返し施設のある1日乗降人員1万人以上の鉄道駅	対象事業	柱・基礎等の耐震補強	補助率	国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村 1/6	
	事業者	対象駅	整備項目	整備予定年度																				
近畿日本鉄道(株)	京都	高架柱補強	⑱～㉑																					
	丹波橋	筋交い設置等	⑱																					
補助対象	対象事業者	本州にあるJR3社を除く鉄道事業者																						
	対象駅	他路線と接続するか又は折返し施設のある1日乗降人員1万人以上の鉄道駅																						
	対象事業	柱・基礎等の耐震補強																						
補助率	国 1/3以内(地方負担額以内)、京都府1/6、市町村 1/6																							
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係 電話番号	075-414-4360																					

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	生活交通ネットワーク構築支援費										
予算額	348,600千円	新規・継続の別	継続								
事業内容	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>①市町村や事業者に対する支援制度はしっかり継続                  ②利用者(住民)にとって、より便利で使いやすい生活交通ネットワークを構築</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>◎ ● <b>新たな生活交通構築支援</b> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">市町村の創意工夫をバックアップ</span></p>										
	<p>（目的）</p> <p>（対象）</p> <p>（方法等）</p>	<p><b>新たな取組支援（⑰～⑲、⑲は最終年度）</b>                  従来の支援に加えて、地域の活性化や事業の経営改善を目的とする市町村の新たな「利用促進事業」等に補助</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;">取組</td> <td style="width: 60%;">利用者補助や総合交通マップの作成、公共交通活用イベント等、市町村の新たな「利用促進事業」</td> <td style="width: 30%;">事業費の1/2</td> </tr> <tr> <td>事業（例）</td> <td>需要に応じた交通手段に転換（例、乗合バス→乗合タクシー）された場合に取組まれる上記事業（転換定着事業）</td> <td rowspan="2"> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">府補助金の減少成果が生じた場合には、事業費の3/4を上限に上乘せ</span> </td> </tr> <tr> <td></td> <td>生活交通として早期に対応すべき設備・施設等の改善 など</td> </tr> </table> <p>◎ <b>効率的バス運行調査検討補助</b> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">市町村の主体的確保策を支援</span></p> <p>小型バスや乗合タクシー（デマンド運行等）の活用を含め、最も効果的・効率的なコミュニティバス運行体系の確立を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな形態のコミュニティバス等を支援（府1/2、市町村1/2）</li> <li>・これらが、国庫事業採択の場合、府は上乘せ支援（国1/2、府1/4、市町村1/4）</li> </ul> <p>◎ <b>車両購入費補助等</b> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">需要に応じた小型車両の導入</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小型バスや乗合タクシーの活用等、最も効果的・効率的な運行形態が実現できるよう、市町村バス等の車両購入費補助</li> <li>・乗合バス事業者に対する府単独補助 など（※併せてバリアフリー化促進）</li> </ul> <p>◎ <b>その他「路線維持費」等</b> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">従来からの支援はしっかり継続</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国と協調した幹線への支援</li> <li>・市町村等が行う生活の足を守るための路線維持への支援 など</li> </ul>			取組	利用者補助や総合交通マップの作成、公共交通活用イベント等、市町村の新たな「利用促進事業」	事業費の1/2	事業（例）	需要に応じた交通手段に転換（例、乗合バス→乗合タクシー）された場合に取組まれる上記事業（転換定着事業）	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">府補助金の減少成果が生じた場合には、事業費の3/4を上限に上乘せ</span>	
取組	利用者補助や総合交通マップの作成、公共交通活用イベント等、市町村の新たな「利用促進事業」	事業費の1/2									
事業（例）	需要に応じた交通手段に転換（例、乗合バス→乗合タクシー）された場合に取組まれる上記事業（転換定着事業）	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">府補助金の減少成果が生じた場合には、事業費の3/4を上限に上乘せ</span>									
	生活交通として早期に対応すべき設備・施設等の改善 など										
担当課・係名	交通対策課 公共交通ネットワーク担当	課・係 電話番号	075-414-4360								

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

## 企画環境部

事業名	関西国際空港集客・利用促進事業分担金											
予算額	10,000千円	新規・継続の別	継続									
事業内容	<p><b>1 目的</b></p> <p>空港間競争が激化する中、国家戦略として複数滑走路整備が急務である関西国際空港については、2本目の滑走路が2007年（平成19年）8月2日に供用開始される予定である。</p> <p>供用開始後の更なる利用促進を図るため、関西国際空港全体構想促進協議会及び関西国際空港株式会社が連携して行う「関西国際空港集客・利用促進事業」について、関西圏の一員として事業費の一部を負担する。</p>											
〔目的〕 対象 方法等	<p><b>2 支出先</b></p> <p>関西国際空港全体構想促進協議会</p>											
	<p><b>3 事業内容</b></p> <table border="1"> <tr> <td>関空をゲートウェイとする観光振興</td> <td>ビジット・ジャパン・キャンペーンとの連携、関空発着旅行商品への協力・協賛、広報による航空需要喚起</td> </tr> <tr> <td>集客・来島促進</td> <td>イベントの連続開催（夏休み期間中等）、関空連絡橋の通行料割引、交通アクセス割引への支援等</td> </tr> <tr> <td>関空新規路線の開設・就航促進</td> <td>就航奨励一時金制度</td> </tr> <tr> <td>物流機能の強化</td> <td>物流拠点化に向けた取り組みへの支援</td> </tr> <tr> <td>関西と関空のPR・イメージアップ</td> <td>機内誌・国際会議等を活用した情報発信、経済団体によるPR活動</td> </tr> </table>			関空をゲートウェイとする観光振興	ビジット・ジャパン・キャンペーンとの連携、関空発着旅行商品への協力・協賛、広報による航空需要喚起	集客・来島促進	イベントの連続開催（夏休み期間中等）、関空連絡橋の通行料割引、交通アクセス割引への支援等	関空新規路線の開設・就航促進	就航奨励一時金制度	物流機能の強化	物流拠点化に向けた取り組みへの支援	関西と関空のPR・イメージアップ
関空をゲートウェイとする観光振興	ビジット・ジャパン・キャンペーンとの連携、関空発着旅行商品への協力・協賛、広報による航空需要喚起											
集客・来島促進	イベントの連続開催（夏休み期間中等）、関空連絡橋の通行料割引、交通アクセス割引への支援等											
関空新規路線の開設・就航促進	就航奨励一時金制度											
物流機能の強化	物流拠点化に向けた取り組みへの支援											
関西と関空のPR・イメージアップ	機内誌・国際会議等を活用した情報発信、経済団体によるPR活動											
担当課・係名	交通対策課 企画係	課・係 電話番号	075-414-4359									

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部  
土木建築部

事業名	交通需要管理推進事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔目的〕  〔対象〕  〔方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> まちづくり、くらし、地球温暖化防止の観点から都市圏における交通問題を改善する交通需要マネジメントを推進する。 京都府TDM施策推進プランに基づき、公共交通機関への利用転換を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>○南丹地域におけるTDM施策の実施 山陰本線の複線化事業完成に向けて南丹地域全体でのマイカーから公共交通への転換施策を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モビリティ・マネジメントの実施</li> <li>・鉄道転換施策の検討</li> </ul> <p>○JR奈良線沿線におけるTDM施策の実施 近年、鉄道のサービス水準が高まった六地蔵駅周辺地域において利用促進策を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モビリティ・マネジメントの実施</li> </ul> <p>※ モビリティ・マネジメント 利用者に対し、公共交通の利用が環境、安全、各個人の健康等に好影響をもたらすことや、公共交通の便利な利用方法をマップや冊子などで効果的に情報提供することにより、交通行動をマイカーから公共交通利用へ自発的な転換を期待するコミュニケーション施策の総称</p>		
担当課・係名	交通対策課交通需要管理推進担当 道路計画室 計画担当 " 街路担当 道路建設室 安全・指導担当 都市計画課 計画係	課・係 電話番号	075-414-5143 075-414-5248 075-414-5331 075-414-5262 075-414-5328

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	北近畿タンゴ鉄道利用促進支援費								
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容	<p>1 目的</p> <p>北近畿タンゴ鉄道（KTR）を「地域力増進の核」として、その利用促進を進めていくため、地域自らが実施するKTR利用促進事業を支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業者</th> <th>対象事業</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北近畿タンゴ 鉄道利用促進協議会</td> <td>沿線地域等と連携して実施するKTRの利用促進事業</td> <td>1/2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 丹後広域観光キャンペーン協議会とも連携を図りながら利用促進に取り組む。</p>			対象事業者	対象事業	補助率	北近畿タンゴ 鉄道利用促進協議会	沿線地域等と連携して実施するKTRの利用促進事業	1/2
対象事業者	対象事業	補助率							
北近畿タンゴ 鉄道利用促進協議会	沿線地域等と連携して実施するKTRの利用促進事業	1/2							
（目的） （対象） （方法等）									
担当課・係名	交通対策課 整備係	課・係 電話番号	075-414-4360						

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	不法投棄等防止対策事業費		
予算額	41,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p><b>1 目的</b></p> <p>悪質・巧妙化する不法投棄等に対して、監視・指導体制の強化を図るとともに、府民ぐるみで早期発見体制を確立し、不法投棄を許さない京都府づくりを進める。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 悪質・巧妙化する不法投棄の監視・指導の強化</p> <p>① 悪質な不法投棄事案に対して、機動班特別チーム（機動班ST）が集中的な対処を行う。</p> <p>② 産業廃棄物不法投棄等監視員による休日も含めた監視の充実・強化を図る。</p> <p>(2) 府民と一体となった取組の推進</p> <p>産業廃棄物不法投棄情報ダイヤルによる府民と一体となった不法投棄の早期発見</p>		
担当課・係名	不法投棄等特別対策室	課・係 電話番号	075-414-4227

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	産業廃棄物発生抑制等関連事業費																		
予算額	32,000千円	新規・継続の別	新規・継続																
事業内容	<p><b>1 目的</b> 京都府産業廃棄物税条例に基づく税収を活用し、産業廃棄物の発生抑制やリサイクルに対する取組を促進するとともに、環境産業の育成にもつなげる。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項 [予算内訳]</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"><b>(1) 産業廃棄物発生抑制等促進事業 24,000千円</b></td> </tr> <tr> <td>①産業廃棄物減量・リサイクル促進事業 [12,500千円]</td> <td>■府内の処理業者等が行う減量・リサイクル等の技術開発及び施設整備に対する補助</td> </tr> <tr> <td>②リサイクル型社会活性化等支援事業 [5,800千円]</td> <td>■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進等 ■企業におけるゼロエミッション活動を育成・支援するため、アドバイザーの派遣等</td> </tr> <tr> <td>③産業廃棄物処理・リサイクル情報ネットワークサービス事業等 [5,700千円]</td> <td>■産業廃棄物処理業者の処理実績報告の徴収とデータベース化、処理状況の解析等と中間処理業者のリサイクル情報等の管理と提供</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>(2) 産業廃棄物の減量・リサイクル戦略費 8,000千円</b></td> </tr> <tr> <td>④減量・リサイクルを支える仕組みづくり事業 【新規】 [4,500千円]</td> <td>■産業廃棄物多量排出事業者以外の主に中小企業事業者に対して、減量計画の作成支援を行うため、簡易版減量計画作成マニュアルを策定 ■「減量・リサイクルセンター（仮称）」の組織等に関する検討会を設置</td> </tr> <tr> <td>⑤減量・リサイクルを広げる意識づくり事業 【新規】 [3,500千円]</td> <td>■産業廃棄物処理業者を対象とした研修会の実施に対し支援 ■府民向けの産業廃棄物の減量・リサイクル等に関する啓発等の実施等</td> </tr> </tbody> </table>			事項 [予算内訳]	概要	<b>(1) 産業廃棄物発生抑制等促進事業 24,000千円</b>		①産業廃棄物減量・リサイクル促進事業 [12,500千円]	■府内の処理業者等が行う減量・リサイクル等の技術開発及び施設整備に対する補助	②リサイクル型社会活性化等支援事業 [5,800千円]	■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進等 ■企業におけるゼロエミッション活動を育成・支援するため、アドバイザーの派遣等	③産業廃棄物処理・リサイクル情報ネットワークサービス事業等 [5,700千円]	■産業廃棄物処理業者の処理実績報告の徴収とデータベース化、処理状況の解析等と中間処理業者のリサイクル情報等の管理と提供	<b>(2) 産業廃棄物の減量・リサイクル戦略費 8,000千円</b>		④減量・リサイクルを支える仕組みづくり事業 【新規】 [4,500千円]	■産業廃棄物多量排出事業者以外の主に中小企業事業者に対して、減量計画の作成支援を行うため、簡易版減量計画作成マニュアルを策定 ■「減量・リサイクルセンター（仮称）」の組織等に関する検討会を設置	⑤減量・リサイクルを広げる意識づくり事業 【新規】 [3,500千円]	■産業廃棄物処理業者を対象とした研修会の実施に対し支援 ■府民向けの産業廃棄物の減量・リサイクル等に関する啓発等の実施等
	事項 [予算内訳]	概要																	
<b>(1) 産業廃棄物発生抑制等促進事業 24,000千円</b>																			
①産業廃棄物減量・リサイクル促進事業 [12,500千円]	■府内の処理業者等が行う減量・リサイクル等の技術開発及び施設整備に対する補助																		
②リサイクル型社会活性化等支援事業 [5,800千円]	■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進等 ■企業におけるゼロエミッション活動を育成・支援するため、アドバイザーの派遣等																		
③産業廃棄物処理・リサイクル情報ネットワークサービス事業等 [5,700千円]	■産業廃棄物処理業者の処理実績報告の徴収とデータベース化、処理状況の解析等と中間処理業者のリサイクル情報等の管理と提供																		
<b>(2) 産業廃棄物の減量・リサイクル戦略費 8,000千円</b>																			
④減量・リサイクルを支える仕組みづくり事業 【新規】 [4,500千円]	■産業廃棄物多量排出事業者以外の主に中小企業事業者に対して、減量計画の作成支援を行うため、簡易版減量計画作成マニュアルを策定 ■「減量・リサイクルセンター（仮称）」の組織等に関する検討会を設置																		
⑤減量・リサイクルを広げる意識づくり事業 【新規】 [3,500千円]	■産業廃棄物処理業者を対象とした研修会の実施に対し支援 ■府民向けの産業廃棄物の減量・リサイクル等に関する啓発等の実施等																		
<p>（目的）</p> <p>（対象）</p> <p>（方法等）</p>																			
担当課・係名	産業廃棄物政策室 循環型社会推進室 循環推進担当	課・係 電話番号	075-414-4714 075-414-4730																

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部  
農林水産部  
土木建築部

事業名	地球温暖化対策推進事業費（一部再掲）																																						
予算額	468,904 千円	新規・継続の別	新規・継続																																				
事業内容  （目的）  対象  方法等	<p>1 目的 京都府地球温暖化対策条例及び「地球温暖化対策プラン（18年度版）」に基づき、実効性の高い地球温暖化対策を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>事業概要</th> <th>所要額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋上緑化推進マイスター認定事業費 【新規】</td> <td>屋上緑化を実施する場合の相談役として建築士等に対し研修を実施し、屋上緑化推進マイスターとして認定</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>京と地球の共生推進事業費</td> <td>「京都府地球温暖化防止活動推進センター」及び「京都府地球温暖化防止活動推進員」の活動支援、エコライフ推進事業の実施</td> <td>17,293</td> </tr> <tr> <td>地球温暖化対策人材育成事業費</td> <td>「エコカーマイスター」、「エコドライブ推進員」、「省エネマイスター」の育成に向けた認定講習を実施</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>「風のプロジェクト」推進費</td> <td>丹後地域における風力発電普及のための支援</td> <td>1,600</td> </tr> <tr> <td>中小企業地球温暖化対策応援事業費</td> <td>中小企業の地球温暖化対策を総合的に促進するため、温室効果ガスの排出抑制に資する設備導入等を支援</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>イタリア・トスカーナ州との環境交流推進事業 【新規】</td> <td>イタリア・トスカーナ州と京都府との経済・環境交流協定に基づき実施する訪問団の受入れ等を実施</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>省エネアドバイザー育成・派遣事業費 【新規】</td> <td>産業廃棄物の減量化や省エネを推進するため、事業者に対し指導助言等を行う省エネアドバイザーの育成・派遣</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物発生抑制等促進事業費</td> <td>減量化・リサイクルシステムの技術開発等に対する補助をはじめ、グリーン購入の普及やゼロエミッションの活動を促進</td> <td>10,800</td> </tr> <tr> <td>京都モデルフォレスト創造事業費</td> <td>豊かな緑を守る条例制定を受け、府民参加による森づくりの推進と小規模な開発に対する協議制度を導入</td> <td>16,500</td> </tr> <tr> <td>環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費</td> <td>ウッドマイレージ認証事業の対象を間伐材から一般材まで拡大し、間伐材の流通促進の支援等を実施</td> <td>28,500</td> </tr> <tr> <td>住宅資金融資対策費</td> <td>住宅の断熱構造化工事や太陽光発電システム設置工事など環境配慮住宅の建設・改修に対する低利融資を実施</td> <td>372,411</td> </tr> </tbody> </table>			事項	事業概要	所要額(千円)	屋上緑化推進マイスター認定事業費 【新規】	屋上緑化を実施する場合の相談役として建築士等に対し研修を実施し、屋上緑化推進マイスターとして認定	1,000	京と地球の共生推進事業費	「京都府地球温暖化防止活動推進センター」及び「京都府地球温暖化防止活動推進員」の活動支援、エコライフ推進事業の実施	17,293	地球温暖化対策人材育成事業費	「エコカーマイスター」、「エコドライブ推進員」、「省エネマイスター」の育成に向けた認定講習を実施	800	「風のプロジェクト」推進費	丹後地域における風力発電普及のための支援	1,600	中小企業地球温暖化対策応援事業費	中小企業の地球温暖化対策を総合的に促進するため、温室効果ガスの排出抑制に資する設備導入等を支援	15,000	イタリア・トスカーナ州との環境交流推進事業 【新規】	イタリア・トスカーナ州と京都府との経済・環境交流協定に基づき実施する訪問団の受入れ等を実施	1,000	省エネアドバイザー育成・派遣事業費 【新規】	産業廃棄物の減量化や省エネを推進するため、事業者に対し指導助言等を行う省エネアドバイザーの育成・派遣	4,000	産業廃棄物発生抑制等促進事業費	減量化・リサイクルシステムの技術開発等に対する補助をはじめ、グリーン購入の普及やゼロエミッションの活動を促進	10,800	京都モデルフォレスト創造事業費	豊かな緑を守る条例制定を受け、府民参加による森づくりの推進と小規模な開発に対する協議制度を導入	16,500	環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費	ウッドマイレージ認証事業の対象を間伐材から一般材まで拡大し、間伐材の流通促進の支援等を実施	28,500	住宅資金融資対策費	住宅の断熱構造化工事や太陽光発電システム設置工事など環境配慮住宅の建設・改修に対する低利融資を実施	372,411
	事項	事業概要	所要額(千円)																																				
	屋上緑化推進マイスター認定事業費 【新規】	屋上緑化を実施する場合の相談役として建築士等に対し研修を実施し、屋上緑化推進マイスターとして認定	1,000																																				
	京と地球の共生推進事業費	「京都府地球温暖化防止活動推進センター」及び「京都府地球温暖化防止活動推進員」の活動支援、エコライフ推進事業の実施	17,293																																				
	地球温暖化対策人材育成事業費	「エコカーマイスター」、「エコドライブ推進員」、「省エネマイスター」の育成に向けた認定講習を実施	800																																				
	「風のプロジェクト」推進費	丹後地域における風力発電普及のための支援	1,600																																				
	中小企業地球温暖化対策応援事業費	中小企業の地球温暖化対策を総合的に促進するため、温室効果ガスの排出抑制に資する設備導入等を支援	15,000																																				
	イタリア・トスカーナ州との環境交流推進事業 【新規】	イタリア・トスカーナ州と京都府との経済・環境交流協定に基づき実施する訪問団の受入れ等を実施	1,000																																				
	省エネアドバイザー育成・派遣事業費 【新規】	産業廃棄物の減量化や省エネを推進するため、事業者に対し指導助言等を行う省エネアドバイザーの育成・派遣	4,000																																				
	産業廃棄物発生抑制等促進事業費	減量化・リサイクルシステムの技術開発等に対する補助をはじめ、グリーン購入の普及やゼロエミッションの活動を促進	10,800																																				
	京都モデルフォレスト創造事業費	豊かな緑を守る条例制定を受け、府民参加による森づくりの推進と小規模な開発に対する協議制度を導入	16,500																																				
環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費	ウッドマイレージ認証事業の対象を間伐材から一般材まで拡大し、間伐材の流通促進の支援等を実施	28,500																																					
住宅資金融資対策費	住宅の断熱構造化工事や太陽光発電システム設置工事など環境配慮住宅の建設・改修に対する低利融資を実施	372,411																																					
担当課・係名	企画環境部 地球温暖化対策プロジェクト 企画調整担当 農林水産部 緑の公共事業推進プロジェクト 土木建築部 住宅課 計画係	課・係 電話番号	075-414-4708 075-414-5015 075-414-5358																																				

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	屋上緑化推進マイスター認定事業費		
予算額	1,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p><b>1 目的</b></p> <p>京都府地球温暖化対策条例（建築物等の緑化義務化）の施行にあたり、建築士等に対して条例の趣旨や基準等について講習会を実施するとともに、屋上緑化推進マイスターの認定を行う。</p> <p>認定者リストを府ホームページ等で公開し、屋上緑化を実施する場合の総合的な推進役として活用することにより、制度の円滑な実施を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>①講習会の実施            &lt;内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上緑化の技術や工法に関する指導、講習</li> <li>・府条例における屋上緑化の趣旨、基準等についての講習</li> <li>・先進事例による効果的な緑化整備、維持管理方法の講習</li> </ul> <p>&lt;対象者&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府内建築士、造園建設業者、設計士 等</li> </ul> <p>②認定者リストの作成・公開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上緑化を取り組む場合に、マイスターに相談して適切なアドバイスを受けられるよう広く周知を図るため、認定者リストを作成し、府ホームページ等で公開</li> </ul>		
担当課・係名	自然・環境保全室 自然環境担当	課・係電話番号	075-414-4706

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

## 企画環境部

事業名	京と地球の共生推進事業費		
予算額	17,293 千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔 目的 〕  〔 対象 〕  〔 方法等 〕	<p><b>1 目的</b></p> <p>府民、環境団体、事業者、行政等のパートナーシップを強化し、地域における温暖化対策を一層推進するため、「京都府地球温暖化防止活動推進センター」及び「京都府地球温暖化防止活動推進員」の活動を支援するとともに、家庭等における省エネの一層の取組を促す事業を実施し、府民の地球温暖化防止の意識啓発を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>○「京都府地球温暖化防止活動推進センター」に対して、府民や団体等に対する情報提供、相談・助言、地域・団体の連携等や「京都府地球温暖化防止活動推進員」の活動を支援する事業を委託する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府民からの相談に応じるための常設相談窓口の設置</li> <li>・インターネット等による府民への情報提供</li> <li>・地球温暖化に関する環境学習会の開催 等</li> </ul> <p>○府民のエコライフを推進する事業を委託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット環境家計簿の利用を拡大するキャンペーン等の実施</li> <li>・「エコ親子事業」（夏休み期間を利用し、親子で家庭で取り組む省エネ行動）の実施</li> </ul>		
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト 企画調整担当	課・係 電話番号	075-414-4708

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	地球温暖化対策人材育成事業費		
予算額	800 千円	新規・継続の別	継続
事業内容  〔 目的 〕  〔 対象 〕  〔 方法等 〕	<p><b>1 目的</b></p> <p>京都府地球温暖化対策条例に基づき、一定規模以上の事業者を設置を義務づけている事業所において、温暖化対策を推進する者の育成を図り、環境性能の高い製品の販売や事業活動を通じて省エネルギー等を促進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>「エコカーマイスター」、「エコドライブマイスター」及び「省エネマイスター」を育成するための京都府知事が指定する講習会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○エコカーマイスター 自動車販売事業者の販売員が、購入者に自動車環境情報を適切に説明することを推進する者</li> <li>○エコドライブマイスター 事業者が管理する自動車等の運転手がエコドライブを行うことを推進する者</li> <li>○省エネマイスター 家電製品等を販売する事業者の販売員が、購入者に電気機器等に係る省エネルギー性能について適切に説明することを推進する者</li> </ul>		
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト推進担当	課・係 電話番号	075-414-4831

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	「風のプロジェクト」推進費										
予算額	1,600 千円	新規・継続の別	継続								
事業内容	<p><b>1 目的</b> 京都議定書の発効を機に、地球温暖化防止対策の一層の推進を図るため、丹後地域における風力発電普及のための支援を行う。</p> <p><b>2 事業内容</b> ○モデル施設への助成 丹後地域の住宅等における小型風力発電施設のモデル設置に対する支援・助成</p> <p><b>3 補助制度の概要</b> (1) 補助内容 一般住宅等に対して、2～3 m/s の弱風でも発電でき、また、騒音にも配慮した市街地にも設置できる小型風力発電システムを地域にまとめて導入する地域協議会の事業に対して補助を行う。 環境省補助事業（地域協議会代エネ・省エネ対策推進事業）を活用した事業。 (2) 補助対象者 京丹後市において設立された地域協議会が行う事業に応募した設置者 (3) 補助率 12分の1</p> <p>(参考)</p> <table border="1"> <tr> <td>環境省</td> <td>府</td> <td>京丹後市</td> <td>設置者負担</td> </tr> <tr> <td>4 / 12</td> <td>1 / 12</td> <td>1 / 12</td> <td>6 / 12</td> </tr> </table>			環境省	府	京丹後市	設置者負担	4 / 12	1 / 12	1 / 12	6 / 12
環境省	府	京丹後市	設置者負担								
4 / 12	1 / 12	1 / 12	6 / 12								
（目的） （対象） （方法等）											
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト 推進担当	課・係 電話番号	075-414-4831								

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	中小企業地球温暖化対策応援事業費										
予算額	15,000千円	新規・継続の別	継続								
事業内容	<p><b>1 目的</b> 中小企業の地球温暖化対策を総合的に促進するため、環境マネジメントシステム等の導入を促進するとともに、温室効果ガスの排出抑制に資する設備導入に対して支援する。</p> <p><b>2 事業内容</b> (1) 環境マネジメントシステム等の導入を図るとともに、省エネルギー又は石油代替エネルギーによる温室効果ガスの排出抑制に資する設備導入を計画する中小企業を公募し、波及効果が高いと認められるものに対して助成する。 (2) 設備導入による温室効果ガスの削減量実績をもとに、試行的に排出量取引を実施する。</p> <p><b>3 補助制度の概要</b></p> <table border="1"> <tr> <td>補助対象事業者</td> <td>中小事業者 (※ 条例の報告義務対象事業者を除く)</td> </tr> <tr> <td>補助対象</td> <td>①省エネルギー、石油代替エネルギーによる温室効果ガス排出抑制設備費 例) ボイラー等燃料系統の転換(石油・石炭から天然ガスへ)等 ②環境マネジメントシステム取得費</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>1/3(補助上限 3,000千円)</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>対象事業者に環境マネジメントシステムの取得と併せてグリーン購入の導入を促進。</td> </tr> </table>			補助対象事業者	中小事業者 (※ 条例の報告義務対象事業者を除く)	補助対象	①省エネルギー、石油代替エネルギーによる温室効果ガス排出抑制設備費 例) ボイラー等燃料系統の転換(石油・石炭から天然ガスへ)等 ②環境マネジメントシステム取得費	補助率等	1/3(補助上限 3,000千円)	備考	対象事業者に環境マネジメントシステムの取得と併せてグリーン購入の導入を促進。
補助対象事業者	中小事業者 (※ 条例の報告義務対象事業者を除く)										
補助対象	①省エネルギー、石油代替エネルギーによる温室効果ガス排出抑制設備費 例) ボイラー等燃料系統の転換(石油・石炭から天然ガスへ)等 ②環境マネジメントシステム取得費										
補助率等	1/3(補助上限 3,000千円)										
備考	対象事業者に環境マネジメントシステムの取得と併せてグリーン購入の導入を促進。										
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">                 目的 対象 方法等             </div>											
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト 企画調整担当	課・係 電話番号	075-414-4708								

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	イタリア・トスカーナ州との環境交流推進事業		
予算額	1,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p><b>1 目的</b></p> <p>イタリアで最も環境政策に熱心なトスカーナ州と昨年11月に調印・締結した「経済及び環境分野の交流提携に関する協定書」に基づき、府民や環境NPO、環境関連事業者、研究者などと連携しながら、地球温暖化対策や環境教育など幅広い環境分野における交流を進め、地球環境保全に向けた国際協力の推進を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>トスカーナ州からの環境交流訪問団の受入れ、府内の先駆的な環境NPO・事業者環境関連企業・大学等との交流会の開催等を通じて両府州の持つ優れた環境分野の知見・情報の交換及びその普及・拡大を図る。</p>		
<p>（目的）</p> <p>（対象）</p> <p>（方法等）</p>			
担当課・係名	環境政策室 企画担当	課・係 電話番号	075-414-4704

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	省エネアドバイザー育成・派遣事業費		
予算額	4,000 千円	新規・継続の別	新規
事業内容  〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>省エネ・省資源に取り組む事業者等に産業廃棄物の発生抑制やCO<sub>2</sub>の削減に資する指導助言・啓発等を行う省エネアドバイザーを育成・派遣</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>省エネアドバイザーや府職員が、特定事業者等を訪問し、事業者排出量削減計画の作成・実施や産業廃棄物の発生抑制、省エネ、省資源化の取組について、指導・助言や技術的提案等の支援を実施。併せて、適切な指導を行うための研修を実施。</p> <p><b>&lt;参考&gt;対象事業者</b>            府内特定事業者 約250</p> <p>※「特定事業者」とは、京都府地球温暖化対策条例第18条に規定する「事業活動に伴う温室効果ガスの排出量が相当程度多い事業者」で「事業者排出量削減計画書」の提出義務のある事業者をいう。</p>		
担当課・係名	地球温暖化対策プロジェクト 企画調整担当	課・係電話番号	075-414-4708

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	産業廃棄物発生抑制等促進事業費（一部再掲）								
予算額	10,800 千円	新規・継続の別	継続						
事業内容	<p>1 目的</p> <p>京都府産業廃棄物税条例に基づく税金を活用し、産業廃棄物の発生抑制やリサイクルに対する取組を促進するとともに、環境産業の育成につなげる。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項 [予算内訳]</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①産業廃棄物減量推進事業 [5,000千円]</td> <td>■大学・企業との産学共同による産業廃棄物の減量化・リサイクルシステム等の技術開発、産業廃棄物を使用した商品の開発等に対する補助</td> </tr> <tr> <td>②リサイクル型社会活性化等支援事業 [5,800千円]</td> <td>■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進等 ■企業におけるゼロエミッション活動を育成・支援するため、アドバイザーの派遣 等</td> </tr> </tbody> </table>			事項 [予算内訳]	概要	①産業廃棄物減量推進事業 [5,000千円]	■大学・企業との産学共同による産業廃棄物の減量化・リサイクルシステム等の技術開発、産業廃棄物を使用した商品の開発等に対する補助	②リサイクル型社会活性化等支援事業 [5,800千円]	■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進等 ■企業におけるゼロエミッション活動を育成・支援するため、アドバイザーの派遣 等
	事項 [予算内訳]	概要							
①産業廃棄物減量推進事業 [5,000千円]	■大学・企業との産学共同による産業廃棄物の減量化・リサイクルシステム等の技術開発、産業廃棄物を使用した商品の開発等に対する補助								
②リサイクル型社会活性化等支援事業 [5,800千円]	■リサイクル市場の拡大を目指すグリーン購入の普及促進等 ■企業におけるゼロエミッション活動を育成・支援するため、アドバイザーの派遣 等								
<p>（目的）</p> <p>（対象）</p> <p>（方法等）</p>									
担当課・係名	産業廃棄物政策室 循環型社会推進室 循環推進担当	課・係 電話番号	075-414-4714 075-414-4730						

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	緑の公共事業費 京都モデルフォレスト創造事業費		
予算額	16,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容  [ 目 的 対 象 方 法 等 ]	<p><b>1 趣 旨</b>                  森林所有者、ボランティア団体、NPO、企業、大学、行政等の様々な分野が連携した地域組織を設置し、府民参画、府民協働による多様な森づくりを推進するとともに、(社)京都モデルフォレスト協会が行う企業参加の森づくりや活動団体のネットワーク化等の取組と連携し、府民みんなで京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト」運動を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>①モデルフォレストネットワークづくり事業                  多様な主体の参画による「地域協議会」を設置し、地域ごとの多様な活動を推進するとともに、(社)京都モデルフォレスト協会の取組を支援する。</p> <p>②府民参画促進事業                  条例に基づく重点区域内で森林所有者と協定を締結して森林の利用及び保全を行う活動団体に対して、その活動に係る経費の一部を助成する。</p> <p>③森林利用保全促進事業                  市町村による重点区域候補地の調査を支援するとともに、森林利用保全計画の策定に向けた合意形成を図る。</p> <p><b>3 事業主体</b> 府、市町村等</p> <p><b>4 (社) 京都モデルフォレスト協会の概要</b></p> <p>1) 設 立：平成18年11月21日</p> <p>2) 役 員：理事 22名 理事長：柏原康夫(京都商工会議所副会頭)                  監事 2名</p> <p>3) 会員数：235(うち法人会員120 H19.1.20現在)</p> <p>4) 主な事業</p> <p>①森づくり活動を希望する企業等への活動フィールドの斡旋等                  ②府民、企業等への森づくりに必要な資金や緑化募金等の呼びかけ                  ③森林整備に伴うCO2吸収量の認証                  ④モデルフォレスト運動の普及啓発 等</p>		
担当課・係名	林務課緑の公共事業推進プロジェクト	課・係 電話番号	075-414-5015

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	緑の公共事業費 環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費						
予算額	28,500千円	新規・継続の別	継続				
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p><b>1 趣 旨</b>                  府独自のウッドマイレージCO<sub>2</sub>認証制度を普及・定着させ、京都府産認証木材の利用と流通を促進し、輸送過程の二酸化炭素の排出量を抑制するとともに間伐等の森林整備を促進することにより、府内産木材の需要拡大と環境対策を府民レベルで推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>【認証木材普及事業 500千円】</b>                  ウッドマイレージCO<sub>2</sub>認証制度を府民ぐるみの取組とするための制度普及を図る。(普及啓発用品の作成等)</p> <p><b>【間伐等素材生産コスト削減推進補助金 18,000千円】</b>                  生産コスト削減を図り、間伐材等の素材生産を行う事業体に対し、その供給量に応じた支援措置を行い、将来の森林資源の循環利用の基盤づくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 事業主体 森林組合、素材生産業者</li> <li>◆ 補助単価 1,200円/m<sup>3</sup></li> <li>◆ 採択条件 間伐材等を大量かつ安定的に利用する加工施設との原木供給協定等により安定的出荷を行うこと。                      素材生産に関する合理化計画によるコスト削減目標を示すこと。</li> </ul> <p><b>【緑の交付金(環境にやさしい京都の木の家づくり支援事業) 10,000千円】</b>                  ウッドマイレージCO<sub>2</sub>認証木材を一定量以上使用した木造住宅を新築、又は増改築する「緑の工務店*」に対しその使用量に応じて緑の交付金を交付する。</p> <p>※緑の工務店：ウッドマイレージCO<sub>2</sub>認証木材材を使用した木造建築物を積極的に推進する計画を有する工務店で、府に登録したもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 対象となる住宅の条件                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府内に居住用に供されるために新增改築される住宅</li> <li>・ ウッドマイレージCO<sub>2</sub>認証木材を5m<sup>3</sup>以上使用する住宅                              (補助対象限度使用量20m<sup>3</sup>)</li> <li>・ 環境にやさしい京都の木の家づくりの普及啓発に取り組んでいただく住宅</li> </ul> </li> <li>◆ 交付金の額                     <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>ウッドマイレージCO<sub>2</sub>認証木材 1 m<sup>3</sup>当たり</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td>1戸当たりの交付金の限度額</td> <td style="text-align: right;">200,000円</td> </tr> </table> </li> </ul>			ウッドマイレージCO <sub>2</sub> 認証木材 1 m <sup>3</sup> 当たり	10,000円	1戸当たりの交付金の限度額	200,000円
ウッドマイレージCO <sub>2</sub> 認証木材 1 m <sup>3</sup> 当たり	10,000円						
1戸当たりの交付金の限度額	200,000円						
担当課・係名	林務課林産振興担当	課・係 電話番号	075-414-5009				

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

土木建築部

事業名	住宅資金融資対策費												
予算額	372,411 千円	新規・継続の別	継続										
事業内容	<p>1 目的</p> <p>地球温暖化防止に効果があるなど良質な住宅の普及を図るため、建設・改修工事に対する低利融資を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td></td> <td>住宅改良資金融資</td> </tr> <tr> <td>対 象 (融資限度額)</td> <td>一般リフォーム (450万円) 21世紀リフォーム (350万円)</td> </tr> <tr> <td>うち 地球温暖化 対策関連</td> <td>21世紀リフォーム 環境共生型 ・太陽光発電システム設置工事 ・断熱構造化工事 など</td> </tr> <tr> <td>利 率</td> <td>1.8% ※</td> </tr> <tr> <td>償 還 期 間</td> <td>10年以内</td> </tr> </table> <p>※平成19年1月現在</p>				住宅改良資金融資	対 象 (融資限度額)	一般リフォーム (450万円) 21世紀リフォーム (350万円)	うち 地球温暖化 対策関連	21世紀リフォーム 環境共生型 ・太陽光発電システム設置工事 ・断熱構造化工事 など	利 率	1.8% ※	償 還 期 間	10年以内
	住宅改良資金融資												
対 象 (融資限度額)	一般リフォーム (450万円) 21世紀リフォーム (350万円)												
うち 地球温暖化 対策関連	21世紀リフォーム 環境共生型 ・太陽光発電システム設置工事 ・断熱構造化工事 など												
利 率	1.8% ※												
償 還 期 間	10年以内												
担当課・係名	住宅課 計画係	課・係 電話番号	075-414-5361										

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部

事業名	石綿健康被害救済基金拠出金								
予算額	19,490千円	新規・継続の別	新規						
事業内容	<p><b>1 趣旨</b></p> <p>平成18年2月に成立した石綿健康被害救済法に基づく石綿健康被害救済基金に出えんし、被害者の早期救済に資する。</p> <p><b>2 救済制度の概要</b></p> <p>○石綿健康被害救済基金への拠出（約760億円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>事業者</th> <th>地方公共団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>約427億円</td> <td>約296億円</td> <td>約37億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 地方公共団体については約92億円を10年間で拠出 各都道府県の拠出額は府県別中皮腫発生リスク及び人口割合から計算 京都府の拠出額 194,900千円÷10年＝19,490千円／年</p> <p>○基金を原資とした医療費等の救済給付事業の実施 (環境保全機構)</p>			国	事業者	地方公共団体	約427億円	約296億円	約37億円
国	事業者	地方公共団体							
約427億円	約296億円	約37億円							
（目的） （対象） （方法等）									
担当課・係名	環境管理室 大気担当	課・係 電話番号	075-414-4709						

# 平成19年度 当初予算案主要事項説明

企画環境部  
農林水産部  
土木建築部

事業名	『 <sup>わ</sup> 環』の公共事業費		
予算額	2,814,001千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容	<p>1 目的</p> <p>平成15年度に策定したアクションプラン「『環』の公共事業行動計画」にもとづき、人と自然が共生する環境共生型の地域社会づくりを目指す公共事業を推進する。</p> <p>2 事業内容（別添参照）</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">                 目的 対象 方法等             </div> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">                 環の公共事業             </div> <div style="margin-left: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">環</span>境にやさしい公共事業 (1,549,500千円)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の1.5車線の整備、低騒音舗装</li> <li>・府営住宅トータルモデル（府内産材使用）</li> </ul> </li> <li> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">環</span>境をつくる公共事業 (953,430千円)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・京の川づくり・京の川再生事業</li> <li>・緑の河川・溪流復活</li> <li>・災害に強い森づくり など</li> </ul> </li> <li> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">循</span>環をささえる公共事業 (32,071千円)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・風のプロジェクト推進費</li> <li>・京都エコエネルギープロジェクト など</li> </ul> </li> <li>                             ※<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">環</span>境と地域と住民をむすぶ「先導的プロジェクト」                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業</li> <li>・大手川総合土砂管理 など (279,000千円)</li> </ul> </li> </ul> </div> </div>		
担当課・係名	企画環境部 自然・環境保全室 自然環境担当 農林水産部 緑の公共事業推進プロジェクト 土木建築部 監理課 企画調整担当	課・係電話番号	075-414-4706 075-414-5015 075-414-5184

# 平成19年度『環』の公共事業行動計画に基づく主要な取組一覧

(単位:千円)

事業名	部局	新継	⑱予算	⑳予算額	事業概要	
環境にやさしい	天然アユが遡上する宇川の川づくり	土木	継	3,000	5,000	宇川の生態環境を保全するため、河川整備の検証と川づくり計画を策定
	1.5車線の整備	土木	継	848,000	1,016,000	2車線改良、1車線改良、待避所の設置等を効果的に組み合わせることで、環境負荷の少ない道路整備を実現
	道路の低騒音舗装	土木	継	90,000	100,000	道路の透水性舗装を実施することで、車両の走行安全性の向上・道路交通騒音の低減を図る
	緊急生活道路小規模改良	土木	継	500,000	500,000	未改良区間において、現地の状況に合わせて形状変更の少ない小規模改良を実施
	透過型砂防堰堤	土木	継	30,000	30,000	溪流を分断しない透過型砂防堰堤を採用し、生物環境に配慮した砂防事業を実施
	緑の散策道等再生事業	土木	継	10,000	10,000	間伐材を活用し自然公園内の歩道等を整備
	森のゼロエミッション治山事業	農林	継	25,000	25,000	CO2排出の少ない木製治山ダム建設及び施工時に排出したCO2を後年度に回収するための周辺植栽工の実施
	府営住宅集会所建設(府内産材使用)	土木	継	18,000	26,300	府内産木材を活用し、府営住宅集会所を建設
	府営住宅トータルモデル(府内産材使用)	土木	継	25,500	21,000	府内産木材を活用し、府営住宅の住戸内部を改善
	小計			1,549,500	1,733,300	
環境をつくる	水辺環境整備(地域振興河川事業)	土木	継	50,000	50,000	市町村のシンボリックな河川などにおいて、河川公園等を整備することによりまちづくり活動に寄与し、地元で愛される良好な水辺空間の整備を行う
	大規模な海の森づくり	農林	継	54,809	59,742	地球温暖化の防止、海洋水質環境の維持・保全を図るため、炭素、窒素、リン等の固定機能を有する藻場を造成する。
	電線類の地中化	土木	継	80,000	130,000	無電柱化推進計画に基づき、道路の無電柱化を促進
	京の川づくり事業	土木	継	130,000	135,900	山紫水明の歴史都市・京都にふさわしい水辺空間の創出を目的に、河川の環境整備を推進
	京の川再生事業	土木	継	20,000	75,000	西高瀬川の枯れ川区間に導水工事により、川の流れを再生させるとともに、沿川に親水拠点を整備
	緑の河川復活事業	土木	継	80,000	100,000	間伐材を活用した木工沈床、魚道工等の施工により河川環境を維持
	緑の溪流復活事業	土木	継	10,000	30,000	間伐材を利用した木製ブロック工等により蛍等の生息する溪流を整備
	公園緑地の整備	土木	継	329,174	511,530	公園緑地を整備し、良好な都市景観や快適な空間の整備を実施
	自然公園の新規・拡大指定	土木		—	5,000	自然公園区域の拡大を進め、豊かな自然環境・景観の保全と利用の促進を図る
	下水処理水の河川還元と水辺環境の創出	土木		—	5,000	河川流量の減少による環境への影響が生じている河川へ下水処理水を再利用し、流量を確保
	総合的雨水対策(流出抑制対策)計画検討調査	土木		—	5,000	ヒートアイランド現象の緩和などに資する総合的な雨水対策を検討
	災害に強い森づくり事業	農林	継	56,525	66,500	山村集落の生活用水等を供給する水源山地の森林を対象に、荒廃森林の整備や治山施設の設置等を一体的に実施
	安心・安全の森整備事業「公共治山」	農林	継	122,922	261,765	水源かん養や土砂流出防備など森林の持つ公益的機能を発揮させるための保安林の改良や保育の実施
	丹後海と星の見える丘公園整備	企画	継	20,000	118,000	丹後海と星の見える丘公園「共生の森」園路整備等
	みどりの屋根づくり推進事業費	企画		—	2,000	民間施設における屋上緑化のモデル的整備に対する支援
小計			953,430	1,555,437		
循環をささげる	透水性舗装歩道	土木	継	22,000	36,000	雨水をアスファルト表面から地盤に浸透させることにより、ひとが利用しやすく環境の保全に配慮した歩道整備を実施
	京都エコエネルギープロジェクト推進費	企画	継	8,471	9,471	自然エネルギーの需給制御技術等の実証実験及びプロジェクトの地域活用・発展方策の検討等
	風のプロジェクト推進費	企画	継	1,600	3,100	府域における風力発電の普及に向けた先導的モデル事業を実施
	小計			32,071	48,571	
先導的プロジェクト	大手川総合土砂管理	土木	継	5,000	5,000	大手川(宮津市)において、総合的な土砂流出管理を図るため、治山、砂防、河川が連携して事業を実施
	天橋立の侵食対策	土木	継	50,000	50,000	河川からの流出土砂の減少や、沿岸漂砂の遮断等による砂浜の侵食を防止し、美しい砂浜の再生を図る
	天橋立保存対策事業費	土木	継	10,000	10,000	天橋立の松並木を保護・育成し景観を保全
	海岸侵食対策事業	土木	継	70,000	70,000	老朽化した護岸を修築し、塩害防止と合わせて天橋立を望む良好な海浜空間を創造
	海岸環境整備事業	土木	継	72,000	75,000	遊歩道等の整備により、景勝地にふさわしい景観を創造し、海浜利用促進を図る
	阿蘇海水質・底質改善の覆砂事業	土木	継	72,000	40,000	閉鎖性水域である阿蘇海において、海底に堆積したヘドロ層からの汚濁物質の溶出を抑制し、水質浄化を図る
	小計			279,000	250,000	
	合計			2,814,001	3,587,308	